

熱中症事故等の防止について

スポーツによる熱中症事故は、スポーツ等の活動前に適切な水分補給を行うとともに、必要に応じて水分や塩分を補給できる環境を整え、活動中や終了後も適時補給を行うなど適切な方法を行えば防ぐことが可能です。また、熱中症の疑いがある症状が見られた場合は、早期に水分・塩分補給、体温の冷却、病院への搬送等適切な処置を行うことが必要です。

しかし、毎年、熱中症による事故が多く発生しています。とくに近年は記録的な猛暑の夏が続き、熱中症の危険性も高くなっております。更に、熱中症は、梅雨の合間に突然気温が上昇した日や梅雨明けの蒸し暑い日等、体が熱さに慣れてないこの時期から発生します。

皆様には熱中症事故防止のため、適切な措置を講ずるようお願いいたします。

なお、公益財団法人日本スポーツ協会ホームページに「熱中症を防ごう」等【URL:<http://www.japan-sports.or.jp/medicine/heatstroke/tabid523.html>】の情報がありますので、多くの皆様に御一読いただきますようお願いいたします。